

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	ハーンの回想の中の家族
Author(s)	濱田 明
Citation	
Issue date	2018-11-22
Type	Presentation
URL	http://hdl.handle.net/2298/41113
Right	

2018年11月22日
熊本大学附属図書館

学術資料調査研究推進室公開講演会「ハーンと家族」
「ハーンの回想の中の家族」

濱田 明 (文学部)

はじめに

I ハーン(1850.6.27-1904.9.26)の家族 母、父、大叔母

母 Rosa Antonia Kassimati ローザ・アントニア・カシマチ(1823-1882)

父 Charles Bush Hearn チャールズ・ブッシュ・ハーン(1819-1866)

大叔母 Sara Brenane サラ・ブレナン(1793-1871)

II ハーンの家 一弟 D.James Hearn ジェイムズ(1854-1933)への5通の手紙から一

1 Henry Tracy Kneeland, "An interview with James Danial Hearn - Lafcadio Hearn's brother", *The Atlantic Monthly*, January, 1923, p.20-p.27.

2 5通の手紙 一弟に語る家族の記憶一

(1) To James D. Hearn, (1889年10月?)

・質問の羅列

(2) James Daniel Hearn, 日付なし

1) 母親の写真

2) 兄

3) 自分を育てた大叔母と彼女を破産に導いた Henry Molyneux ヘンリー・モリヌー

(3) Dear Brother, 日付なし

1) 祈る母の記憶

2) 父と母の出会い

3) 父の記憶、後の継母との出会い

4) 父に対する恐怖、ただ一つの親切

5) 母の肖像画への思い

(4) Dear Brother, 1890年1月16日

1) 自分たちを見捨てた母に対する擁護

2) 母親への思い

(5) Dear Brother, 日本への出発(1890年3月8日)直前

・名前 Patricio、Molyneux 家からの遺産回収

まとめ